

花王 環境宣言

2009年6月、花王は「環境宣言」を発表し、原材料調達から生産、物流、販売、使用、廃棄までの、製品がかかわるライフサイクル全体を通じて、消費者をはじめ、ビジネスパートナー（サプライヤーや製造委託先など）や社会（地域社会、NGOや行政など）など、さまざまなステークホルダーの皆さまと協働で「いっしょにeco」を推進していくことを表明しました。

この宣言の背景には、地球温暖化や資源の枯渇、生物多様性の損失という、地球規模での課題に人類が直面しているという状況の中、花王が、中・長期的な経営戦略として「環境への負荷低減をベースとしたモノづくり」を進め、化学物質を取り扱う企業としての責任を果たしながら、自然と調和するエコロジー経営を推進すべきだという基本方針があります。

花王の製品の多くはご家庭で日常的に使っていただく製品です。つまり、ライフサイクル全体でCO₂排出量や水の使用量を削減していくためには、お客さま、ビジネスパートナー、また社会全体と「いっしょになって取り組むことが必須となることから、さまざまなステークホルダーとの「いっしょにeco」を活動のテーマとしています。

環境分野の総合研究開発拠点として、2011年6月にエコテクノロジーリサーチセンター（ETRC）を開設しました。

花王は、エコロジー経営を具現化するための、次世代環境技術の開発にも積極的に取り組んでまいります。

『花王 環境宣言』



花王の製品は、多くのご家庭で、毎日のように使っていただく製品です。

だから、モノづくりのプロセスだけでなく、お客さまに使っていただく中でも花王独自の技術を活かし、環境に負荷を与えないような製品をつくっていきます。そして、原材料調達や生産、物流、販売、使用、廃棄など、製品がかかわるサイクルの中で消費者をはじめさまざまなステークホルダーの方と「いっしょに」実行できる、よりecoな方法を提案してまいります。

自然と調和する ころろ豊かな毎日をめざして

環境宣言 3つの『いっしょにeco』

「お客さまと“いっしょにeco”」「パートナーと“いっしょにeco”」「社会と“いっしょにeco”」の3つの『いっしょにeco』に取り組んでいます。

お客さまと“いっしょにeco”

製品をとおして、日常的に無理なく続けていただくeco。環境に配慮し、節約にもつながる製品を提案します。

- 節水・省エネ型製品
- 詰め替え・つけ替えなど省資源型製品
- コンパクト化、濃縮化による省資源型の製品



パートナーと“いっしょにeco”

原材料調達、生産、物流、販売などのビジネスパートナーの皆さまと共にすすめるecoを提案します。

- 回収PETボトルの樹脂の使用
- 製品の配送の効率化(配送頻度の低減、梱包材料の省資源化)
- 植物系原料など持続可能な原料への転換の加速



社会と“いっしょにeco”

ひろく社会全体の環境活動と連携したeco活動を積極的に行なっていきます。

- 環境保全活動の支援(みんなの森づくり活動)
- 業界、行政、および関連団体と共にすすめる環境活動



環境宣言 中期目標

2020年に向けたCO₂や水の削減目標や、化学物質の管理、生物多様性の保全についての目標を設定しています。

2020年中期目標

CO ₂	消費者向け製品 35%削減 (国内) (全ライフサイクルベース、売上高原単位、2005年基準)
水	製品使用時の水 30%削減 (国内) (売上高原単位、2005年基準)
化学物質管理	SAICM(国際化学物質管理戦略)に沿って、積極的に化学物質の管理に努めます。
生物多様性	原材料の調達などの面で、その保全に努めます。

*産業界向け製品についても、顧客企業と共にCO₂削減、省資源などに努めてまいります。

*上記目標をファーストステップとして設定し、今後順次、よりレベルアップした環境活動に努めてまいります。